



## 学習発表会 大きな自信と達成感

### 1年発表 オズの魔法使い

●1900年アメリカで書かれたお話。はじめての劇、はじめての学習発表会。幼稚園や保育所から小学生になって成長した1年生の姿を見ることができました。入学当初は自分のことだけで精一杯だった1年生が、舞台上での演じるセリフ、ひな壇でのコーラス隊、場面転換ごとに音をたてずに次の出番に備えて移動するなど、劇を通じていろんなことを学ぶことができました。最後の歌、「自信をもって、本当の自分を大切にしよう」。これからも、困ったときに、この歌を忘れずに、ロずさみ、心を落ち着かせてほしいと思いました。

●かかしの「かしこい知恵」、ブリキの「やさしい心」、ライオンの「つよい勇氣」を大切に。願いごとは誰かに叶えてもらうのではなく、自分自身でつかみ取れるものだというメッセージが込められているようにも思えました。



### 3年発表 「動物村のコンテスト」

●いきいきと元気で、前向きで、仲間とともに楽しみ、自分たちでなんでもやっといこうとする3年生のパワーが劇から伝わってました。1・2年生の頃からワンステップ成長した3年生の発表でした。舞台をいっぱい使って動作を工夫するだけでなく、セリフとセリフの「間」を大切にできた劇でした。特にライオンの登場シーンは、あっと驚かされました。

●劇中には、「みんなのいいところをたくさん知ることができること…」いっぱい考えることができました。「自分のことだけ考えている、みんなのいいところが見えてこない…」「もっとお互いのことを知ろう…」など、劇中の素敵なセリフがたくさんありました。歌『コンテストの始まりだ』『友だちになろうよ。』の2曲。とっても楽しそうにいきいきと身体でも表現し、元気に歌うことができました。3年生にぴったりの歌でした。



### 5年発表 「5年生の1年間」

●5年生のこれまでの学習がよくわかる舞台発表でした。体育大会で、仲間の気持ちを合わせることの喜びを感じ、田植えや稲刈りで米づくりの苦労と協力の大切さや地域の方の愛情を知り、海洋学習で仲間の絆を深めてきた5年生のパワーが音楽に乗って伝わってきました。

●舞台上、前の張り出し舞台、幕間をうまく使って演じました。リコーダー、大縄、リレー、ベル、チャイムも上手につながぎ、みんなで創りあげた発表でした。最後の「シングシングシング」には、驚かされました。夏休み前から練習し、自分のパートをそれぞれが努力して、ここまで仕上げました。あれだけの速さで演奏ができるのは、練習の賜物です。合奏が終わったと思えば、劇に戻り、また、最後は合奏でパートごとに演奏する手法は、とってもかっこよく、素敵でした。これから予定している、他校交流、コリアンタウン訪問、お米パーティなども、仲間の力を高めながら頑張ってください。

